

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	森に親しむ野外講座 新緑の赤城高原の覚満淵と小沼を巡る		
開催日時	2024年5月15日(水) 7時15分~17時30分		
開催場所	群馬県前橋市 赤城高原	一般参加者	17名

活動概要

車中で火口湖の小沼(この)、高層湿原の覚満淵、群馬の養蚕、国定忠治の生涯、カスリーン台風による赤城山の被害など説明。赤城インターから新緑のトンネルを快調に進み、車窓にはヤマツツジ、レンゲツツジ、ウワミズザクラ、ニセアカシアなどが次々に展開して気分を盛り上げてくれる。

絶好の日和の下、静かな小沼湖畔を一周。凸凹の石畳で転ばないように慎重に歩き、立枯れの木や傾いた木など環境の厳しさを実感してもらう。ツツジを含めほとんどの樹々はまだ蕾で葉も開かず同定が難しい。ビジターセンターへバス移動して昼食。

覚満淵の木道が修理中で一周は出来ず、昭和天皇歌碑周辺を散策。高原の新緑をたっぷり楽しんで頂いた。主な植物はメギ、ヒロハヘビノボラス、ズミ、アカヤシオ、リョウブ、コウグイスカグラ、ミヤマスミレ、サクラスミレ、フモトスミレ、ヤシャブシ、オオカメノキ、ウリハダカエデ、ヒゲネワチガイソウ、ミズバショウ、ミヤマヤナギ、ウスバサイシンなど。



小沼



昭和天皇歌碑
「秋くれて木々の紅葉は
枯れ残りさみしくもあるか
覚満淵は」



覚満淵



ヤシャブシ



ヒゲネワチガイソウ

F I C 講師 井形啓己、アシスタント講師 坂本・金井・長岡